

令和3年度 NPO 法人もったいない学会通常総会

日 時 2021年8月25日(水) 13時00分から 14時まで
場 所 Zoom オンライン会議

【総会資料】

■ 次第

1. 開会

2. 総会成立要件の確認

定款第26条により、総会は、正会員総数の2分の1以上の出席がなければ開会することはできない、とあります。今回は定款の変更がありますので、正会員総数の4分の3以上の出席が必要です。

3. 会長挨拶

4. 議長の選出

定款第25条により、総会の議長は、その総会に出席した正会員の中から選出する、とあります。

5. 議事録署名人選任

定款第29条(総会の議事録)により、議事録には、議長及び総会において選任された議事録署名人2人が、記名押印又は署名しなければならない、とあります。議事録署名人について、議長より本日出席の正会員の2名を指名し、お諮りします。

6. 議題審議

定款第27条により、総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる、とあります。

(1) 第1号議案 議事録署名人選任に関する件

(2) 第2号議案 令和2年度事業報告及び決算報告の件

(3) 第3号議案 令和3年度事業計画及び予算計画の件

7. 閉会

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告の件

I. 令和2年度事業報告

(概況)

皆様のご支援、ご協力のもと、社会に貢献できる学会に発展させるべく、精力的に活動を行いました。以下に活動状況の詳細をご報告いたします。

【参考：定款で定められている学会の目的は以下の通りです】

「この法人は、広く一般市民に“石油ピーク”を啓蒙し、石油を大切に使う方策を検討し、その知識、知恵を広く一般に広げることによって、心豊かな社会の実現に寄与することを目的とする。」

1. 学会事業活動

1) シンポジウムの開催

実施無し（コロナ禍の影響、オンライン開催の検討・環境整備を行った）

2) サロンの開催

実施無し（コロナ禍の影響、オンライン開催の検討・環境整備を行った）

3) その他の啓蒙活動として、コラムサイト（シフトム）を通じた情報発信、シンポジウム・サロン講演資料の会員限定公開を実施した。

2. 学会運営に関する会議の開催

1) 理事会

・3回開催。

（令和2年4月27日、6月27日、令和3年2月7日）

・適宜メール審議

2) 総会

通常総会を1回開催した（令和2年6月27日）。

3. 会員の状況

会員の現況(令和3年3月31日現在)

※カッコ書きは前年度

正会員：79名（85名）

一般会員：56名（67名）

賛助会員：1名（1名）

学生会員：1名（1名）

計：137名（153名）

II. 令和2年度決算報告

下記資料を参照下さい。

・収支計算書（案）

・貸借対照表（案）

・財産目録（案）

・監査報告書

令和2年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人

石油ピークを啓蒙し脱浪費社会をめざすもったいない学会

(単位：円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入（入会金含む）		
会費収入	263,670	
2 事業収入		
(1) 教育・啓発事業収入	0	
(2) その他事業収入	0	
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入		
民間助成金収入		
4 寄付金収入		
5 その他収入		
利息収入	0	
任意団体からの繰入金		
6 その他の事業会計からの繰入		
経常収入合計		263,670
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 情報提供事業費	188,747	
(2) 教育・啓発事業	0	
事業費小計		188,747
2 管理費		
役員報酬	0	
給与手当	0	
振込手数料	2,200	
消耗品費	0	
事務委託料(事務局での通信・印刷費合)	485,614	
租税公課	0	
管理費小計		487,814
経常支出合計		676,561
経常収支差額		-412,891
III その他資金収入の部		
1 固定資産売却収入		
その他の資金収入合計		
IV その他資金支出の部		
1 固定資産取得支出		
その他の資金支出合計		
当期収支差額		-412,891
前期繰越収支差額		459,343
次期繰越収支差額		46,452
(正味財産増減の部)		
V 正味財産増加の部		
1 資産増加額		-412,891
当期収支差額(再掲)		-412,891
2 負債減少額		0
増加額合計		-412,891
VI 正味財産減少の部		
1 資産減少額		0
当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)		0
2 負債増加額		0
減少額合計		0
当期正味財産増加額(又は減少額)		-412,891
前期繰越正味財産額		459,343
当期正味財産合計		46,452

(注記)備考の5を参照

(備考)

- 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う

令和 2 年度

会計貸借対照表

令和3年 3月31日現在

特定非営利活動法人

石油ピークを啓蒙し脱浪費社会をめざすもったいない学会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	46,452	
未収入金		
.....		
流 動 資 産 合 計		46,452
2 固定資産		
土地		
建物		
車両運搬具		
.....		
固 定 資 産 合 計		0
資 産 合 計		46,452
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金		
未払金	0	
.....		
流 動 負 債 合 計		0
2 固定負債		
長期借入金		
退職給与引当金		
.....		
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	459,343	
当期正味財産増減額	-412,891	
正味財産合計		46,452
負債及び正味財産合計		46,452

令和2年度

会計財産目録

令和3年 3月31日現在

特定非営利活動法人

石油ピークを啓蒙し脱浪費社会をめざすもったいない学会

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
普通預金	46,452		
未収入金			
未収会費	46,452		
.....			
流動資産合計			
2 固定資産			
土地			
建物			
車両運搬具			
.....			
固定資産合計	0		
資産合計		46,452	
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金			
預り金			
短期借入金			
流動負債合計	0		
2 固定負債			
長期借入金			
退職給与引当金			
.....			
固定負債合計	0		
負債合計		0	
正味財産			46,452

監査報告書

私は、定款に基づき、平成 31 年度の事業報告書、収支決算書の監査をした結果、いずれも適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

2021 年 8 月 17 日

もったいない学会

監事 佐藤 裕久

佐藤 裕久 印

(自書)

第2号議案 令和3年度事業計画及び予算計画の件

令和2年度事業計画（案）

【方針】石油ピークが早晚、石油減耗に至る転換期にあるとの時代認識を共有し、自然と共生する低エネルギー社会などの理念の実現に向けて、社会へ情報発信を行う。具体的には、理解のためには専門的知識を必要とする社会に生きるさまざまな資源、エネルギー、環境に関する科学・技術を科学的、中立的に研究し、その成果を体系的にかつ国民が理解できる内容でまとめて発信して、平和的な文明転換の国民的な活動強化に貢献する。

具体的には入会金と年会費無料の「支援会員」を設け、積極的にSNSで公開されている動画、インターネットでアクセスできる優れた報文、優れた書籍などを紹介し、情報を共有する会員を増やす。さらに学術大会、シンポジウム、サロンを開催して成果をまとめ、もったいない学会の電子出版としてインターネットを通じて公開し、有料会員を増やす。

1. 学会事業活動

1) 学会WEBの発信力向上

調和性・戦略性を十分吟味することにより情報発信力の向上につとめ、信頼・支持される学会WEBを構築する。学会WEB、コラムサーバ等におけるコンテンツ内容・構成の工夫に努める。具体的取組として、

- ・ホームページの構造と内容の改善および運用方法改善による学会の基本的情報活動強化
- ・学会コラム誌シフトの機能改善、および学会役員、会員の投稿の強化。学会役員の目標投稿数の設定。
- ・SNS（Facebook, Twitter等）への学会役員、会員の参画の拡充

2) シンポジウムの開催

シンポジウムを1回以上程度開催する。東京一極集中から地方分散の考えを踏まえ、その際地域での普及も重視した地方開催も予定する。

3) サロンの開催

サロンを4回程度開催する。

4) 研究会の開催

「Limited Earth 研究会」にて、数回勉強会を開催する。

5) 出版事業

- ・WEB会誌発行

「もったいない学会WEB学会誌」の編集・公開業務を行う。特集号を企画する等して論理深度を深める。

- ・啓蒙・教育を目的とした新規刊行物の作成・出版・販売として電子出版事業を、国際的な発行を含めて計画する。

6) 表彰など

顕著な事業を行っている活動者・団体を顕彰する。

2. 学会運営に関する会議の開催

1) 理事会

4回程度開催する。

- ・学会の活動の執行機関として、理事の役割分担と協同の体勢の向上を図り、会員と社会の真の進歩に貢献する。

2) 総会

通常総会を1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催する。

令和3年度事業予算計画（案）

(単位：円)			
収入の部		支出の部	
項目	予算	項目	予算
会費収入	300,000	事業費	120,000
正・一般・学生会員	280,000	シンポ・サロン・講演会開催費	10,000
賛助会員	20,000	WEBサーバレンタル・管理費	100,000
正会員入会金	0	Limited Earth 研究会活動費	10,000
事業収入	0		
	0		
		管理費	180,000
		事務作業委託費(印刷・通信費含)	170,000
		振込手数料	10,000
			0
小計	300,000	小計	300,000
昨年度からの繰越金	46,452	予備費	46,452
収入合計	346,452	支出合計	346,452